

令和2年度事業計画書

1 舞台公演事業

「どの子にもナマの舞台の感動を！」をテーマに、幼児・児童を中心としてゆたかな情操の涵養と創意性を育み、次代を担う子ども達の間接力を醸成し、より良い社会の形成と芸術文化の振興に資するため、全国の保育園・幼稚園・福祉施設等で人形劇を主体とした巡回公演を1,100回実施する。

上記の内、作品「おむすびころりん」は(独)日本芸術文化振興会の助成事業として270回実施する。

作品「三まいのおふだ」は(株)ソプラティコの協賛事業第4年度として270回実施する。

2 国際交流事業

芸術文化を通して、日・中・韓の理解を深めるために、中国・韓国における民話、伝説及び昔話等を収集整備する。

3 施設運営事業

芸術文化活動及び自然体験活動にかかわる団体又は個人に孀恋研修センターの諸施設を開放する。

① 野外活動施設「わんぱく村」を、延べ宿泊数120泊開放する。

② 宿泊研修施設「すぎのこ山荘」を、延べ宿泊数120泊開放する。

4 講習研修事業

(1) みんなの伝承に効果的な「影絵紙芝居」の作り方使い方、及び、保育に役立つ「人形劇の活用法」等の指導、及び、「発声」の指導の講習会に講師を派遣し、講習会を10回実施する。

(2) (公財)JKA「青少年の健やかな成長を育む活動補助事業」として「心を育てるすぎのこ演育ワークショップ」を9月から3月にかけて、全国の幼稚園、保育園において演育周知の為のお試し版「演育」を実施する。

5 教材及び機関紙の発行(出版・企画事業)

(1) 各種教材の普及頒布

① 影絵紙芝居の作り方、各月の影絵紙芝居DVD等の普及頒布

② 保育者のための「人形劇じゃない人形劇」(人形劇指導書)の普及頒布

③ 環境教育劇テキスト兼絵本の普及頒布

(2) 季刊紙「すぎのこ」を年4回発行する。

(3) ホームページの充実

6 その他

(1) 本年度各事業を遂行する為、基金及び運営資金のための募金、並びに補助金・助成金等の要望を続ける。

(2) 「演育」事業を遂行するために、「心を育てるすぎのこ演育」を研究会等を通じて、理論の構築に取り組む。

令和2年5月14日